



高めよう人権意識！磨こう人権感覚！ ～広報委員会の6月の取組より～

6月8日（火）に、令和3年度前期生徒総会が行われました。放送及びビデオ視聴により議事についての報告、提案があり、議案がすべて承認されました。この中で、専門委員会活動の提案がありましたが、6月の強調委員会の1つである広報委員会は、現在人権についての取組を展開しているところです。一つは、人権標語の作成及び発表会、もう一つは、人権作品の制作（ひろがれ ときめきとやすらぎの学校）です。

人権意識は知らず知らずのうちに薄れてきたり、親しい間柄でもないがしろにされたりしがちになります。こうした中、広報委員会や弁論大会等の取組は、人権意識を高め直し、人権感覚を研ぎ澄ませていくよい機会になるものと考えます。

以下に、校内に掲示されている各学年の人権標語を紹介しています。私たち大人の心にもぐっとつきさる言葉やフレーズは、きっと子どもたち相互の心に響き合うことでしょう。何気ない会話や日常生活の中で、子どもたちの他者のことを考えた言動に共感したり、逆の場合に戒めたりすることで子どもたちの人権意識は高まり強化されていくものです。人権標語に込められた子どもたちの思いを真摯に受け止め、日々子どもたちに接していきたいと考えています。



【生徒昇降口掲示板より】

一年

- 1組 その言葉 自分に向けて 言えますか？
- 1組 生きるんだ 君のままで 君らしく
- 2組 その言葉 相手はどういう気持ちかな？
- 2組 「楽しいな」「うれしいな」
みんなが言える明るい社会
- 3組 ありがとう 笑顔の花を 咲かせよう
- 3組 その言葉 本当に言って 大丈夫？
- 4組 友達の 気持ち考え 尊重しよう
- 4組 命はね この世に一つの 宝物
- 5組 仮面じゃなくて 心のままに 笑おうよ
- 5組 いじめをなくす それは私たちの 宿命だ

二年

- 1組 一言で未来が変わる一瞬で
- 1組 思いやり 優しさの連鎖 つなげよう
- 2組 私にとっての「当たり前」 家族、友達…
世界では通用しない
- 2組 「ありがとう」 明るい世界の 合言葉
- 3組 見えない相手にも 傷つけない言葉選びを
- 3組 つなげよう アイコンタクトで 心と心
- 4組 考えて 画面の奥の 相手の気持ち
- 4組 笑顔の裏には 苦しみの涙が隠されているかもしれない
- 5組 「ありがとう」 その一言で笑顔の連鎖
- 5組 無意識の 差別をなくし 明るい未来へ



三年

- 1組 誰だって 完璧じゃなく 平等だ ありのままがいい…
- 1組 涙をこらえて笑うなら おもいっきり泣く方がいい
きっと誰かが助けてくれる
- 2組 言葉は取り消せない 命は取り戻せない
- 2組 大きな宇宙 小さな命 大切な命
- 3組 勇気ある その一言が 未来を変える第一歩
- 3組 個性は人それぞれだが 命の重みはみな同じ
- 4組 誰かにとっての普通は
誰かにとってはそうではないかもしれない
- 4組 たった一言で奪える命 たった一言で救える命
- 5組 いじりという その発言はもう いじめ
- 5組 「自分とは違うから」 勝手に壁をつくらない…



【6月10日（木）人権の花植え】
～マナーアップリーダーズの活動より～